

単元の進行表

【ステップの流れ】

【教師のタイムスケジュール】

学習一ヶ月前（早ければ早いほど良い）

- ・テレビ電話で交流していただける教育機関をさがす。
- ・交流日時、時間、内容などについて、打ち合わせをする。

学習10日～1週間前

- ・校舎周辺にいる虫の名前を調べたり、鳴き声を調べたりして、事前に教師用マップを作成するとよい。
- ・鳴き声をカセットテープに録音する。
- ・9月の初めになると虫の鳴き声が多く聞かれるので録音しやすい。

学習3日前～前日

- ・虫の鳴き声テープ、ワークシートを用意する。
- ・子供用虫マップシートと教室掲示用マップを準備する。
- ・子供に使用させるデジタルカメラを準備する。台数が足りない場合は、使い捨てカメラやビデオカメラで補完する。
- ・デジカメの画像をプリントアウトするための「使用マニュアル」を予め作成すると良い。

STEP 1

虫マップをつくらう
虫の鳴き声で、名前が分かるかな？

- ・虫の鳴き声を録音したテープを使用。はじめは、みんながわかりやすい鳴き声を聞かせ、関心を高めるとよい。
- ・ワークシート1を使用。

STEP 1

虫マップをつくらう
学校の周りにはどのような虫がいるのだろうか。

- ・大洋紙の虫マップを掲示し、グループで撮った虫の写真を貼れるようにする。
- ・屋外での子供の安全な活動に気を配る。
- ・事前に、林や川原などの安全を確認しておくようにする。
- ・デジタルカメラを配り、使い方について説明する。
- ・ワークシート2を配布。

STEP 1

虫マップをつくらう
虫の学習で調べたいことを整理しよう。

授業後

- ・次時の支援に生かすために、ワークシート1をチェックし、子供の疑問や感想をまとめる。

- ・ワークシート3を配布し、虫マップづくりの過程で抱いた疑問などを学習問題づくりにつなげるよう、支援に努める。

- ・飼育ケースを準備しておく。
- ・子供が観察する時に使用できるように、短い試験管や虫メガネを用意する。

テレビ電話授業3日～4日前

- ・テレビ電話で調べたい児童の問題をとりまとめて、自然科学館へ送る。

テレビ電話授業前日

- ・テレビ電話使用前日に、自然科学館と事前テストを行い、当日の流れや質問事項及び回答について確認する。

STEP 2

虫について調べよう
虫の食べ物と体のつくりについて観察しよう。

- ・学校の周りで採集した虫を飼育ケースで飼い、観察させる。飼育の方法についても助言する。
- ・できるだけ、いろんな虫と一緒に飼育させるようにする。
- ・観察だけでは分からないことがらは、図書資料やコンピュータで調べる。
- ・事前に決めておいた質問事項を分かりやすく話したり、回答に対して新たな質問をしたりできるよう、確認する。

